

寄附者設定テーマ事業 事業報告シート

団体名	NPO 法人水の都プロジェクト協議会
テーマ名	株式会社伊藤園寄附～島根の自然環境保全～
事業名	宍道湖河口州浜での水辺体験事業
事業費(うち助成金額)	433,283 円 (400,000 円)
ネーミングライツ(該当があれば)	※NPO活動推進室記載箇所



■事業目的（250文字程度）

山居川州浜で定期的に実施する「水辺の学校」イベントに組み込む、水辺体験可能な州浜(忌部川州浜)を確保するための取組みとなる。又、この取組みで確認できた新たな学習メニューは、水辺環境イベントのステップアップにつながり幅広い参加者受入れが可能となる。

■事業内容（350字程度）

新たな体験エリアとなる忌部川河口州浜を漁船でつなぐ試みだったが、実施時期前の大雨により州浜形状が縮小したため、体験エリアを宍道湖沖合の定置網魚類回収体験に変更した事業内容となった。

7月13日(土) (事前準備) スタッフ3人・現地踏査コース確認・魚類捕獲網仕掛け設置等

7月14日(日) (悪天候のため事業延期)

8月31日(土) (事前準備) スタッフ3人・現地踏査コース確認・魚類捕獲網仕掛け設置等

9月1日(日) (事業実施) 午前8時～午後2時 参加者(大人：14人 小人：7人)

- ① 州浜の清掃・漂流物回収等
- ② 宍道湖の環境学習(環境ガイド説明)・野鳥観察・学習(野鳥専門ガイド説明)
- ③ 漁船で忌部川河口州浜を回遊し、宍道湖沖合の定置網魚類の回収を体験する。
- ④ 水辺遊び(魚取り・水中観察・流木アート)
- ⑤ 意見交換会・体験発表会(アンケート)(昼食)

■事業成果と今後の展望（450字程度）

＜事業成果＞

○事業運営に向けた連携体制を再確認できた。

・州浜清掃ボランティア、ゴミ運搬処分等での地域ボランティア、国土交通省出雲河川事務所での役割分担の他、魚取り体験等での宍道湖漁協と連携が再確認できた。

○事業実施に向けたプログラム内容により、柔軟な学習メニューの提供ができた。

・事業当日の州浜利用が出来ない状況で、スムーズな代替メニューとして定置網回収等により宍道湖での漁業体験をすることができた。

○地域ボランティアの中に、地元高校生の参加があり、幅広い年齢層による、継続的活動が期待できる取組みとなった。

○水辺体験アンケートからは、今後の水辺体験メニューづくりの方向性が確認できた。

・一般的な水遊びの他、より水辺とふれあえるカヌー・サップやキャンプなど充実した体験と合わせて、ガイド説明などによる自然を学ぶ事への思いが高い事が確認できた。

＜今後の展望＞

今後共、地域連携により魅力的な水辺体験を提供し、豊かな水辺環境を保全する活動を継続する。